

恋人の聖地であま〜いソフト♡

市内の旧国鉄広尾線幸福駅（幸福町東1線）で、ソフトクリームなど軽食の販売が始まった。観光客は、「恋人の聖地」で甘い味覚も楽しんだ。

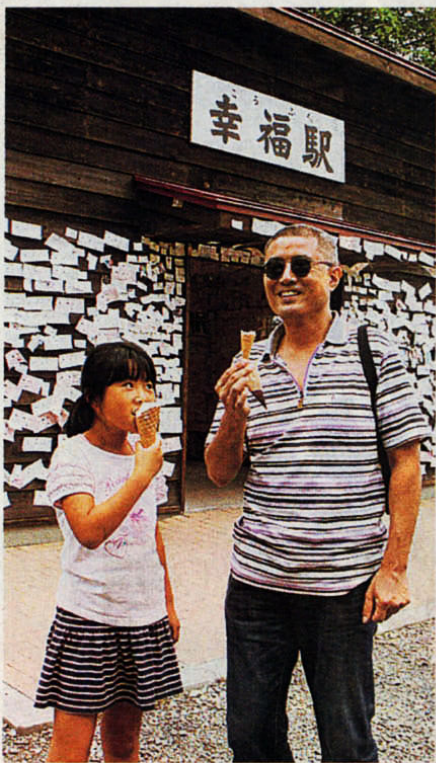
観光客の飲食需要を調べようと、帯広観光コンベンション協会が18日から8月17日までの期間限定で実施。同協会加盟の風車（清水町）がキッチンカーを出店し、清水町のジャージー牛とブラウンスイス牛のミルクを使った濃厚なソフトクリーム、十勝若牛のホットドッグなどを販売している。

連休最終日の21日は、午前中から多くの観光客が訪れた。埼玉から家族4人で訪れた小澤葉菜さん（7）は「おいしい」と笑顔、父親の文雄さん（43）は「北海道旅行初のソフト。あと何本食べられるか楽しみ」と話していた。

幸福駅ではここ十数年、軽食を販売していなかった。昨年に駅舎が新しくなり、観光拠点化を目指すことから、今後の飲食施設設置も視野に需要を調べることにした。

（池谷智仁）

幸福駅で来月17日まで軽食販売



幸福駅の前でソフトクリームを味わう観光客